

桂川まさのり議会報告

Vol.1



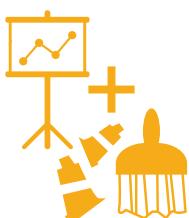
一緒に考え、
行動する。

桂川
かつらがわまさのり
将典

会報 2014年 新春号外 編集 桂川将典後援会
発行 平成26年2月20日 〒481-0004 北名古屋市鹿田神明附10

北名古屋市への6つの提案

裏面も
Check!



産業と芸術

日本一を目指す、「産業」×「デザイン」。名古屋芸術大学との連携推進により、市内企業の商品にデザインの視点を加え、「北名古屋発のブランド」が日本一になる。そんな活気のある街にする取組みを進めます。



財政改革

子ども達の世代に責任ある行政経営を。市の借金は233億円。この3年間で60億円も負債が増えました。下水道や医療・介護など必要な支出も維持しつつ、子どもたちに借金のツケを回さない財政計画を進めます。



教育と子育て

子どもも大人も学び、成長する街に。国際化が進み、語学をはじめ、教育や教養がより重要になっています。子育てがしやすい環境、子どもと大人が共に学び、共に成長できる環境の整備を進めます。



協働のまちづくり

市民と共に作りあげるまち。「まちづくり」は公務員だけの仕事ではありません。自分の街のため「できること」をするのも、まちづくりです。学生や若者が、得意分野を活かして楽しめる「協働」を進めます。



防災と安全

生命を最優先で守る準備と心構え。地震や火災、ゲリラ豪雨などの災害には、事前の準備と対策が必須です。突然の災害に迅速に対応し、市民の皆さん的生命を守るために効果的な取組みを進めます。



議会改革

積極的な情報公開と発信を推進。8年前からの要望で、議会の動画や資料がインターネット上で誰でも見られるようになりました。今後は議会の大重要な役割である調査・研究活動のさらなる充実を進めます。

詳しくはこちらで! <http://katsuragawa.info>

12月議会での一般質問 大手情報検索サイトとの発災時の情報連携

質問 大手情報検索サイトが防災対策と復興支援をより迅速かつ効果的に行うため、地方自治体との協定締結を進めている。災害対応サービスとしては、被災地における安否情報発信・検索、避難所情報、避難ルート、ハザードマップ、各種ライフラインの状況についての地図サービスがある。災害時に正確な情報に基づいて行動するためには、スマートフォンや携帯電話に文字や図として視覚的にもわかりやすく届けられる情報が必要である。大手情報検索サイトとの防災協定は、安心安全の街づくりの手段として非常に低成本で、今の社会情勢に最も適した手段と考えるが、市の考えは。



答弁 (防災環境部長)懸念されている南海トラフ巨大地震が発生した場合、市民は自分や家族の安全を確保しようと情報入手のため、市への問い合わせが殺到すると思われる。市のホームページは、約20万件のアクセスまでは対応できるが、アクセス不能の事態もあるため、民間事業者と連携して情報提供することも必要である。スマートフォン等インターネット機器の普及が進展する中、民間事業者の情報検索サイトを通じて情報提供した方が市民にとっては使い勝手がよい。情報検索サイトを営む民間事業者と連携する形で、災害情報や避難所情報などの提供に取組む自治体は増えつつあり、本市においても大手情報検索サイトとの災害協定の締結を検討していくと考えている。

財政改革 -2億6706万円

議員報酬に見合う活動を

あつという間の2期、8年間。サラリーマン生活が5年弱であったことを思えば、いまや議員としての生活のほうが長くなりました。この8年間で最も印象深かったのは、2010年～2011年にかけて「縦割り行政による仕様書評価能力の欠陥」を厳しく指摘し、その後の住民情報システムの総合評価型入札で大幅なコスト削減効果を引き出すことができたことです。予定では約6億6800万円でしたが、これを約3億9995万円に押さえ、その差額は約2億6706万円の節約になりました。

わたしが受け取る議員報酬に見合うコスト削減を提案できるかどうかを、日々、心がけていた結果であると考えています。市民の要望を代弁するだけが私たち議員の仕事ではありません。我々の住む北名古屋市の規律ある財政と、将来負担を真摯に考えてゆくこともまた、議員の重要な仕事のひとつです。私個人のささやかな心構えではありますが、これを意識することで、議会での活動をより意義あるものにすることができるように思います。

景気の変動、仕組みの変化、環境の変化。日々どこかで、何かが起きています。「今まで通り」「これまで通り」が、通じるわけがありません。加速してゆく時代の変化へ迅速に対応し、新しい価値観に基づいた、新しい時代を築くことが求められています。そんな、新しい時代に必要とされ、確かに貢献できる議員でありたいと思います。

35歳の志と歩みを、ご期待下さい。

桂川 将典

政策や普段の活動など、詳しくは
本人までお気軽にご質問ください!

桂川将典(本人)を派遣します!

または、

本人直通の連絡先までどうぞ!

☎ 090-8532-6156
f 桂川将典のfacebookページもCheck!!
<http://katsuragawa.info>

ご支援ください!!

桂川将典後援会では、皆様のご協力をお待ちしています。
■ ポスティング・チラシ配布スタッフ
■ チラシ印刷など政治活動費用のカンパ
お振込先: 郵便振込 00830-6-204828 桂川将典後援会

桂川将典 プロフィール

1978	9月15日、誕生。父は教師、母は専業主婦のひとりっ子。
1985	聖霊はなのき幼稚園を卒園。
1991	師勝西小学校を卒業。 読書が大好き。六年間で1000冊以上を読む。
1994	熊野中学校を卒業。生徒会長。ソフトテニス部。
1997	西春高等学校を卒業。 無二の親友ができた高校時代。PCを手に入れて没頭。立命館大学経済学部へ入学。
1998	はじめての選挙へ。ポスターのみでは判断ができず、悔いを抱えながら無効票を投じる。
2000	産官学協同の商店街活性化プロジェクトに参加し、まちづくりに興味を持つ。
2001	立命館大学を卒業後、IT業界へ就職。
2003	若手政治家との出会いをきっかけに、自らの手で未来を良くしたい、と意識する。
2005	市議会議員選挙への挑戦を決断、ローム株式会社退職。
2006	北名古屋市合併後、初の選挙で初当選(1713票)
2010	再選(1726票)。
2014	現在、35歳。北名古屋市議会議員として、行財政改革を重要な課題として取り組む。8年間で146項目の質疑・提案を行う。